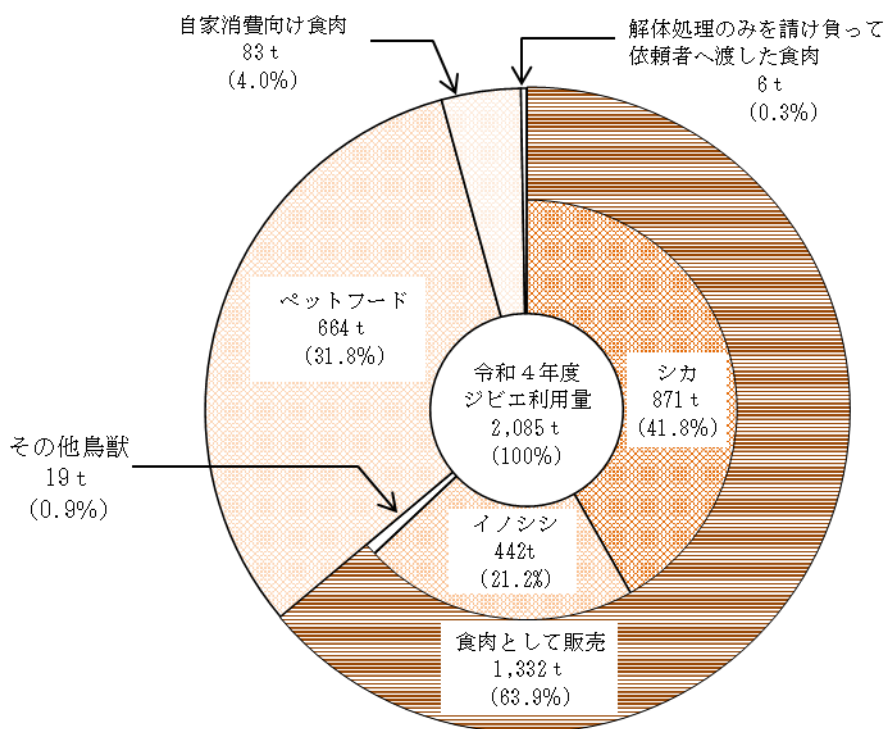


1 野生鳥獣のジビエ利用量

食肉処理施設が令和4年度に処理した野生鳥獣のジビエ利用量は2,085 tで、前年度に比べ2.0%減少した。

このうち、食肉として販売した数量は1,332 tで、前年度に比べ0.6%増加した。鳥獣種別にみると、イノシシが442 tで23.8%増加、シカが871 tで8.0%減少した。

図1 野生鳥獣のジビエ利用量の割合（全国）



注：構成割合については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（以下同じ。）。

表1 野生鳥獣のジビエ利用量（全国）

単位：t

区 分	合 計	食 肉 処 理 施 設 が 販 売						解体処理の みを請け負っ て依頼者へ 渡した食肉	自家消費 向け食肉
		計	食 肉				ペ ッ ト フ ード		
			小 計	イ ノ シ シ	シ カ	その他鳥獣			
令和３年度 ４	2,127	1,980	1,324	357	947	20	656	33	114
	2,085	1,996	1,332	442	871	19	664	6	83
対前年度比（％）	98.0	100.8	100.6	123.8	92.0	95.0	101.2	18.2	72.8
構成割合（％）									
令和３年度 ４	100.0	93.1	62.2	16.8	44.5	0.9	30.8	1.6	5.4
	100.0	95.7	63.9	21.2	41.8	0.9	31.8	0.3	4.0

2 野生鳥獣の解体頭・羽数

食肉処理施設が処理した野生鳥獣の解体頭・羽数は15万7,985頭・羽で、前年度に比べ9.0%増加した。

鳥獣種別にみると、シカが10万8,892頭で10.0%増加、イノシシが3万6,087頭で21.6%増加した。

図2 野生鳥獣の解体頭・羽数（全国）

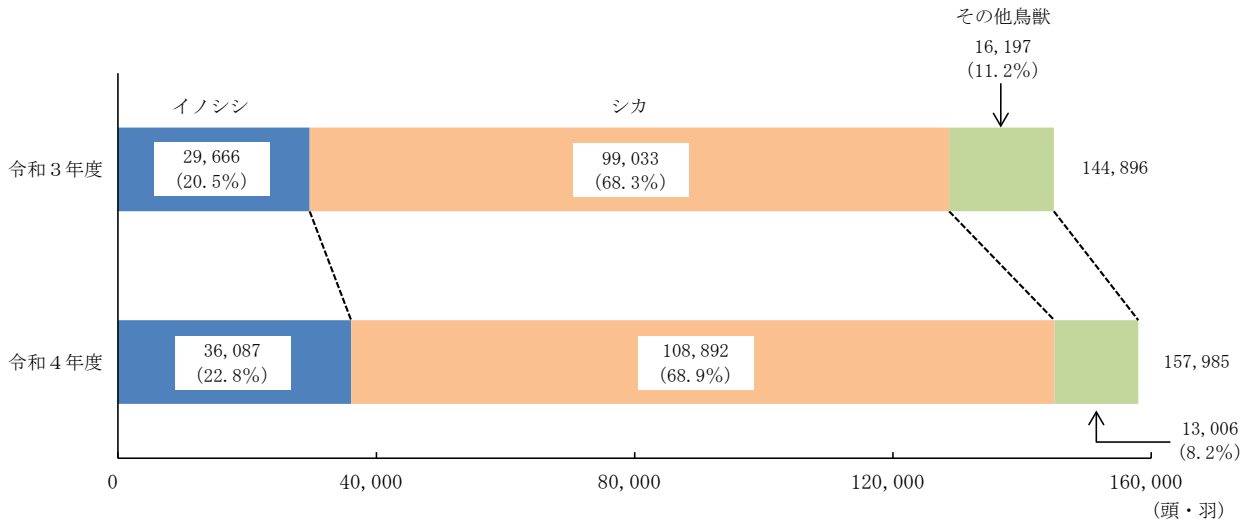


表2 野生鳥獣の解体頭・羽数（全国）

区 分	計	イノシシ	シ カ	そ の 他 鳥 獣				
				小 計	ク マ	アナグマ	鳥 類	そ の 他
令和3年度	144,896	29,666	99,033	16,197	306	752	14,165	974
4	157,985	36,087	108,892	13,006	239	928	11,365	474
対前年度比(%)	109.0	121.6	110.0	80.3	78.1	123.4	80.2	48.7
構成割合(%)								
令和3年度	100.0	20.5	68.3	11.2	0.2	0.5	9.8	0.7
4	100.0	22.8	68.9	8.2	0.2	0.6	7.2	0.3

表3 （参考）捕獲頭数に占める食肉等に利用された頭数の推移（全国）

区 分	計			イ ノ シ シ			シ カ		
	捕獲頭数 ①＝③＋⑤	解体頭数 ②＝④＋⑥	利 用 率 ② / ①	捕獲頭数 ③	解体頭数 ④	利 用 率 ④ / ③	捕獲頭数 ⑤	解体頭数 ⑥	利 用 率 ⑥ / ⑤
平成30年度	1,177,200	108,736	9.2	604,900	34,600	5.7	572,300	74,136	13.0
令和元	1,243,500	116,350	9.4	640,600	34,481	5.4	602,900	81,869	13.6
2	1,353,700	120,609	8.9	678,900	34,769	5.1	674,800	85,840	12.7
3	1,253,600	128,699	10.3	528,600	29,666	5.6	725,000	99,033	13.7
4	1,306,900	144,979	11.1	590,100	36,087	6.1	716,800	108,892	15.2

資料：「捕獲頭数」は、狩猟及び有害捕獲等によるイノシシ、シカの捕獲頭数（環境省調べ）であり、「解体頭数」は「野生鳥獣資源利用実態調査」の結果である。

注1：「捕獲頭数」の平成30年度から令和4年度の値は速報値である。

2：計はイノシシとシカの合計であり、「その他鳥獣」は含まない。

3 食肉処理施設で野生鳥獣を処理して得た金額

食肉処理施設で野生鳥獣を処理して得た金額は40億7,500万円で、前年度に比べ3.5%増加した。

このうち、食肉の販売金額は34億1,600万円で、前年度に比べ0.2%増加した。鳥獣種別にみると、イノシシが14億2,800万円で12.6%増加、シカが18億8,600万円で8.3%減少した。

表4 食肉処理施設で野生鳥獣を処理して得た金額（全国）

単位：100万円

単位：100万円

区 分	合 計	販 売 金 額										解体 処 理 の 請 負 料 金
		計	食 肉				食 肉 以 外					
			小 計	イノシシ	シ カ	その他 鳥 獣	小 計	ペ ッ ト フ ー ド	皮 革	鹿角製品 (鹿茸等)	そ の 他	
令和3年度	3,937	3,913	3,408	1,268	2,056	84	505	466	18	5	16	24
4	4,075	4,066	3,416	1,428	1,886	102	650	627	8	4	11	9
対前年度比(%)	103.5	103.9	100.2	112.6	91.7	121.4	128.7	134.5	44.4	80.0	68.8	37.5
構成割合(%)												
令和3年度	100.0	99.4	86.6	32.2	52.2	2.1	12.8	11.8	0.5	0.1	0.4	0.6
4	100.0	99.8	83.8	35.0	46.3	2.5	16.0	15.4	0.2	0.1	0.3	0.2

4 食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の鳥獣種別販売価格

食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の鳥獣種別の1kg当たりの販売価格は、イノシシが3,234円で、前年度と比べ9.5%減少、シカが1,985円で9.4%減少した。

表5 食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の鳥獣種別販売価格（全国）

単位：円/kg

区 分	イ ノ シ シ	シ カ	そ の 他 鳥 獣
令和3年度	3,573	2,191	3,585
4	3,234	1,985	4,330
対前年度比(%)	90.5	90.6	120.8

5 食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の鳥獣種別販売先別の販売数量

食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の販売数量は1,177 t で、前年度に比べ1.8%増加した。

販売先別にみると、卸売業者への販売数量が329 t（28.0%）と最も多く、次いで外食産業への販売数量が282 t（24.0%）、消費者への直接販売数量が219 t（18.6%）であった。

図3 食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の販売先別の販売数量割合（全国）

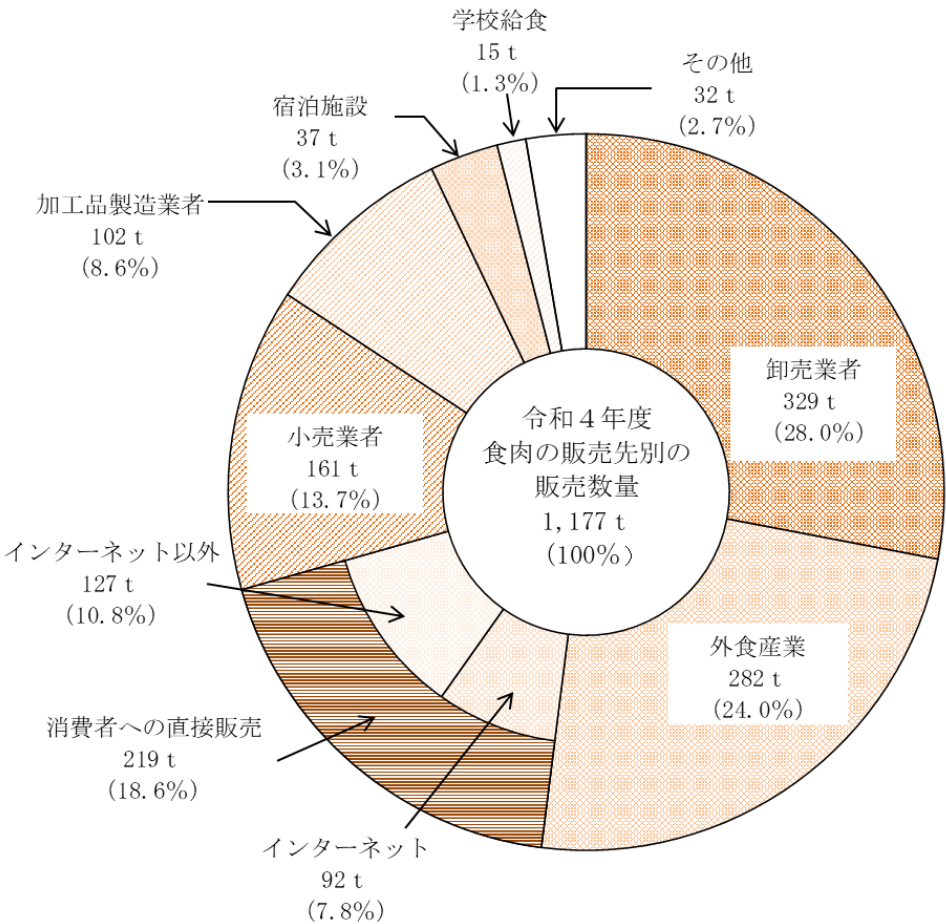


表6 食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の販売先別の販売数量（全国）

区 分	計	卸 売 業 者	小 売 業 者	加 工 品 製 造 業 者	外 食 産 業	宿 泊 施 設	消費者への 直接販売	イン ター ネ ッ ト	学 校 給 食	そ の 他
令和3年度	1,156	343	110	84	233	37	312	197	12	24
4	1,177	329	161	102	282	37	219	92	15	32
対前年度比 (%)	101.8	95.8	146.3	120.3	121.3	99.5	70.2	46.7	122.7	133.7
構成割合 (%)										
令和3年度	100.0	29.7	9.5	7.3	20.1	3.2	27.0	17.0	1.0	2.1
4	100.0	28.0	13.7	8.6	24.0	3.1	18.6	7.8	1.3	2.7

注：対前年度比及び構成割合については、統計表の数値（原数）を用いて計算している（以下表6から8まで同じ。）。

表 7 食肉処理施設が卸売・小売に販売したイノシシの食肉の販売先別の販売数量（全国）

単位：t

区 分	計	卸 売 業 者	小 売 業 者	加 工 品 製 造 業 者	外 食 産 業	宿 泊 施 設	消 費 者 へ の 直 接 販 売	イ ン タ ー ネ ッ ト	学 校 給 食	そ の 他
令和 3 年度	322	82	49	14	56	15	84	20	6	16
4	384	93	53	21	90	14	97	34	6	11
対前年度比（％）	119.5	112.8	107.1	148.2	162.5	91.6	115.5	175.2	106.0	67.3
構成割合（％）										
令和 3 年度	100.0	25.5	15.3	4.4	17.3	4.6	26.0	6.1	1.9	4.9
4	100.0	24.1	13.7	5.5	23.5	3.5	25.2	9.0	1.7	2.8

表 8 食肉処理施設が卸売・小売に販売したシカの食肉の販売先別の販売数量（全国）

単位：t

区 分	計	卸 売 業 者	小 売 業 者	加 工 品 製 造 業 者	外 食 産 業	宿 泊 施 設	消 費 者 へ の 直 接 販 売	イ ン タ ー ネ ッ ト	学 校 給 食	そ の 他
令和 3 年度	816	254	58	70	170	22	228	177	6	8
4	776	230	108	80	185	23	120	57	8	21
対前年度比（％）	95.1	90.4	186.6	114.6	109.1	104.8	52.8	32.0	139.7	261.7
構成割合（％）										
令和 3 年度	100.0	31.2	7.1	8.6	20.8	2.7	27.9	21.7	0.7	1.0
4	100.0	29.6	13.9	10.3	23.9	3.0	15.5	7.3	1.1	2.7

6 解体頭・羽数規模別食肉処理施設数

野生鳥獣の解体頭・羽数規模別に食肉処理施設数をみると、50頭・羽数以下が350施設と最も多く、全体の約5割を占めた。

一方、1,001頭・羽数以上の階層では、1,001～1,500頭・羽数が11施設（1.5%）、1,501頭・羽数以上が19施設（2.5%）であった。

図4 解体頭・羽数規模別食肉処理施設数の割合（全国）

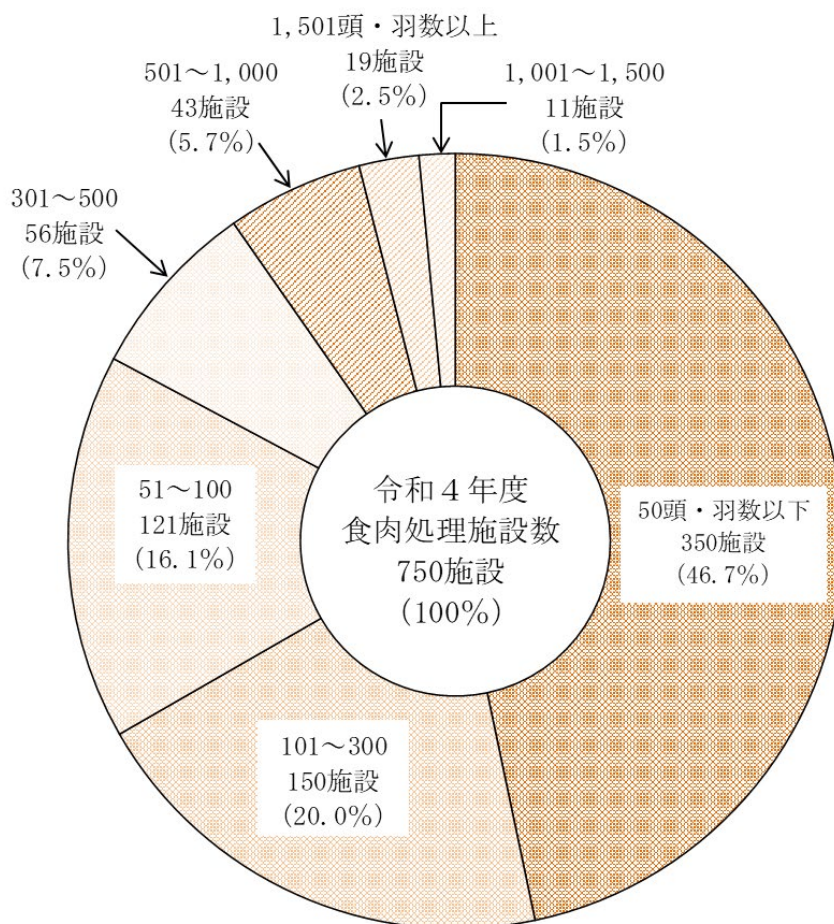


表9 解体頭・羽数規模別食肉処理施設数（全国）

単位：施設

区 分	解 体 頭 ・ 羽 数 規 模							
	計	50 頭 ・ 羽 数 以 下	51 ～ 100	101 ～ 300	301 ～ 500	501 ～ 1,000	1,001 ～ 1,500	1,501 頭 ・ 羽 数 以 上
令和3年度	734	341	129	149	51	38	12	14
4	750	350	121	150	56	43	11	19
対前年度比 (%)	102.2	102.6	93.8	100.7	109.8	113.2	91.7	135.7
構成割合 (%)								
令和3年度	100.0	46.5	17.6	20.3	6.9	5.2	1.6	1.9
4	100.0	46.7	16.1	20.0	7.5	5.7	1.5	2.5